

## 建築用 耐火構造等認定番号一覧表



2025年10月版

### ■新規取得の耐火構造認定について

取り付け強度の向上、施工方法の改良、施工部材の追加・更新、納まり条件の更新等を目的とし、必要に応じて随時新しい認定を取得しております。本書中、鋼材耐火被覆（はり・各種柱）の耐火被覆の掲載ページには、一覧表中に当社が本書発行時点で最も推奨する、より新しい認定の情報を掲載し、脚注部に以前掲載していた認定の番号のみを参考掲載しております。（以前掲載の認定につきましては、原則として認定番号以外の情報は掲載しておりません）

### ■認定仕様の詳細について

本書では、認定内容について商品、被覆対象材、耐火時間別に認定番号と被覆材厚などの基本的な仕様条件についてのみを比較表方式で掲載しております。更に詳しい情報につきましては認定書を直接ご確認いただく必要があります。認定書をご希望の場合は、当社ホームページより資料請求いただくか、建築事業部各所までお問い合わせ願います。

# はり・柱用けい酸カルシウム耐火被覆板／各種製品・工法の特徴等

## はり・角柱用耐火被覆板（平板成形材）の特徴

|             |  |
|-------------|--|
| ニュータイカライト R | 2018年以降に各種の耐火構造認定を取得した工法用の最新の耐火被覆材です。耐火構造の認定制度では、常に最新の技術的情報により仕様条件等の性能判定基準が緻密化されており、本製品による工法は、より新しい基準による試験に合格しています。従来のJIS規格鋼材に加え、大臣認定鋼材など多くの材種の鋼材に適用可能です。<br>※以前ははり・角柱用としてニュータイカライトをラインアップしておりましたが、<br>2021年より最新製品のニュータイカライト Rに刷新いたしました。 |
| タイカライト      | せんい強化セメント板協会連盟認定の耐火被覆板です。1970年及び1976年に旧法下で認定された工法を基本とし、その後の建築基準法の改正によって現在の認定に移行された工法用の製品です。古い制度下の認定であり、被覆対象鋼材のサイズや材種は規定されていません。  |
| タイカライト CFT  | 角形CFT柱の単独耐火専用の耐火被覆材です。耐火2時間・3時間の認定を有しています。   |

## 丸柱用耐火被覆板（円筒形成形材）の特徴

|                |  |
|----------------|--|
| ニュータイカライトコラム R | 2020年に耐火構造認定を取得した工法用の、最新の耐火被覆材です。耐火構造の認定制度では、常に最新の技術的情報により仕様条件等の性能判定基準が緻密化されており、本製品による工法は、より新しい基準による試験に合格しています。従来のJIS規格鋼材に加え、大臣認定鋼材など多くの材種の鋼材に適用可能です。<br>※以前は丸形鋼管柱用としてニュータイカライトコラムをラインアップしておりましたが、<br>2021年より最新製品のニュータイカライトコラム Rに刷新いたしました。 |
| タイカライトコラム      | せんい強化セメント板協会連盟認定の耐火被覆板です。1970年に旧法下で認定された工法を基本とし、その後の建築基準法の改正によって現在の認定に移行された工法用の製品です。古い制度下の認定で、被覆対象鋼材のサイズや材種は規定されていません。   |
| タイカライトコラム CFT  | 丸形CFT柱の単独耐火専用の耐火被覆材です。耐火3時間の認定を有しています。   |

## 1号品・2号品について

|     |   |
|-----|---|
| 1号品 | 強度が高い製品で、塗装・クロスの仕上げを行う場合の下地材とする部位、事務所のはり・柱など接触の可能性がある部位に適しています。 |
| 2号品 | 強度が低く安価な製品で、倉庫など階高の高い部位（素地仕上げとする部位）や天井裏の隠蔽部など通常接触しない部位に適しています。  |

## ■参考資料：防耐火関係・大臣認定番号の記載方式の概要です。（部分抜粋）

|        |       |     |     |   |         |       |      |        |                                 |
|--------|-------|-----|-----|---|---------|-------|------|--------|---------------------------------|
| ◆構造の場合 | # #   | 120 | # # | — | * * * * | 構造種別  | 用語   | 略記     | 英語表記                            |
|        | 構造種別  | 時間  | 部位  |   | 通算番号    |       | 耐火構造 | FP     | Fireproof Construction          |
| ◆材料の場合 | # #   |     |     | — | * * * * | 部位    | 用語   | 略記     | 英語表記                            |
|        | 材料コード |     |     |   | 通算番号    | 柱     | CN   | Column |                                 |
|        |       |     |     |   |         | はり    | BM   | Beam   |                                 |
|        |       |     |     |   |         | 非耐力壁  | 外壁   | NE     | Non-bearing Wall Exterior Wall  |
|        |       |     |     |   |         |       | 間仕切壁 | NP     | Non-bearing Wall Partition Wall |
|        |       |     |     |   |         |       | 床    | FL     | Floor                           |
|        |       |     |     |   |         |       | 屋根   | RF     | Roof                            |
|        |       |     |     |   |         | 材料コード | 用語   | 略記     | 英語表記                            |
|        |       |     |     |   |         |       | 不燃材料 | NM     | Noncombustible Material         |

# けい酸カルシウム耐火被覆板 はりの耐火被覆／認定番号等一覧表

◆ 取り付け強度の向上、施工方法の改良、施工部材の追加・更新、納まり条件の更新等を目的とし、必要に応じて随時新しい認定を取得しております。下表に記載する認定は当社が本書発行時点で最も推奨する、より新しい認定を優先した情報を掲載しております。記載内容は認定内容の一部をまとめたものですが、認定条件の詳細につきましては認定書をご確認願います。認定書をご希望の場合は当社ホームページより資料請求いただくな、建築事業部各所にお尋ねください。

◆ 被覆材厚は認定書に記載される最低材厚を示しています。 ◆本表は一般建築物向けのものです。プラント用ではありません。

单独耐火構造

※鋼材の上下左右4面を被覆する場合は当社営業担当者にお尋ねください。

| 耐火時間 | 被覆製品       | TYPE     | 鋼材サイズの目安 [mm] |  |           |           |           |
|------|------------|----------|---------------|--|-----------|-----------|-----------|
|      |            |          | 被覆材厚 [mm]     | H-400×200  | H-300×200 | H-350×175 | H-200×100 |
| 1    | ニュータイカルイトR | 1号<br>2号 | 15*           | H-350×175×7×11以上<br>L1=50以下, L2=100以下<br>【FP060BM-0582】  |           |           |           |
|      |            |          | 20            | H-200×100×5.5×8以上<br>L1=15以下, L2=75以下<br>【FP060BM-0595】  |           |           |           |
|      | タイカルイト     | 1号       | 20            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2 の制限無<br>【FP060BM-9393】  |           |           |           |
|      |            | 2号       | 25            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2 の制限無<br>【FP060BM-9394】  |           |           |           |
| 2    | ニュータイカルイトR | 1号<br>2号 | 20            | H-300×200×12×19以上<br>但し断面形状係数の制限あり【注2】<br>L1=2.5以下, L2=27以下<br>【FP120BM-0664】                              |           |           |           |
|      |            |          | 30            | H-400×200×8×13以上<br>L1=50以下, L2=100以下<br>【FP120BM-0524】  |           |           |           |
|      |            | 40       |               | H-200×100×5.5×8以上<br>L1=2.5以下, L2=5以下<br>【FP120BM-0601】  |           |           |           |
|      | タイカルイト     | 1号       | 35            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2 の制限無<br>【FP120BM-9400】  |           |           |           |
|      |            | 2号       | 40            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2 の制限無<br>【FP120BM-9401】  |           |           |           |
|      | ニュータイカルイトR | 2号のみ     | 40            | H-400×200×8×13以上<br>L1=0, L2=15以上60以下<br>【FP180BM-0233-1】<br>鋼材種別に鋼材サイズの制限有<br>被覆板の取付方法に制限有<br>【注1】を参照ください |           |           |           |
| 3    | タイカルイト     | 1号       | 50            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2 の制限無<br>【FP180BM-9403】  |           |           |           |
|      |            | 2号       | 55            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2 の制限無<br>【FP180BM-9404】  |           |           |           |

押出成形セメント板合成耐火構造 (ECP)

| 耐火時間 | 被覆製品       | TYPE     | 鋼材サイズの目安 [mm] |   |           |           |  |
|------|------------|----------|---------------|---|-----------|-----------|--|
|      |            |          | 被覆材厚 [mm]     | H-400×200   | H-350×175 | H-200×100 |  |
| 1    | ニュータイカルイトR | 1号<br>2号 | (30)          | (下記の耐火2時間<br>【FP120BM-0588】(ECP縦張)<br>【FP120BM-0622】(ECP横張)<br>をご使用いただけます)  |           |           |  |
| 2    | ニュータイカルイトR | 1号<br>2号 | 30            | H-400×200×8×13以上<br>L1=50以下,<br>L2=100以下,<br>L3=250以下<br>【注4】ECP縦張:<br>【FP120BM-0588】<br>ECP厚 60mm以上<br>【注4】ECP横張:<br>【FP120BM-0622】<br>ECP厚 60mm以上 |           |           |  |

壁パネル合成耐火構造 (壁パネル: ALC板, PC板, 鉄筋コンクリート)

| 耐火時間 | 被覆製品       | TYPE     | 鋼材サイズの目安 [mm]    |  |           |           |  |
|------|------------|----------|------------------|--|-----------|-----------|--|
|      |            |          | 被覆材厚 [mm]        | H-400×200  | H-350×175 | H-200×100 |  |
| 1    | ニュータイカルイトR | 1号<br>2号 | 側板<br>15*        | H-350×175×7×11以上<br>L1=50以下, L2=100以下, L3=300以下<br>【注4】壁パネル縦張:【FP060BM-0593】<br>壁パネル厚 75mm以上<br>【注4】壁パネル横張:【FP060BM-0594】<br>壁パネル厚 100mm以上         |           |           |  |
|      |            |          | 底板<br>20<br>【注3】 | H-200×100×5.5×8以上<br>L1=15以下, L2=75以下, L3=250以下<br>【注4】壁パネル縦張:【FP060BM-0600】<br>壁パネル厚 75mm以上   |           |           |  |
|      | タイカルイト     | 1号       | 20               | 【注5】ALC厚 75mm以上, L1, L2, L3 の制限無<br>【FP060BM-9362】   |           |           |  |
|      |            | 2号       | 25               | 【注5】ALC厚 75mm以上, L1, L2, L3 の制限無<br>【FP060BM-9364】   |           |           |  |
| 2    | ニュータイカルイトR | 1号<br>2号 | 30               | H-400×200×8×13以上<br>L1=50以下, L2=100以下, L3=300以下<br>【注4】壁パネル縦張:<br>【FP120BM-0579】<br>壁パネル厚 75mm以上<br>【注4】壁パネル横張:<br>【FP120BM-0580】<br>壁パネル厚 100mm以上 |           |           |  |
|      |            |          | 35               | 【注5】ALC厚 75mm以上, L1, L2, L3 の制限無<br>【FP120BM-9363】   |           |           |  |
|      | タイカルイト     | 1号       | 35               | 【注5】ALC厚 75mm以上, L1, L2, L3 の制限無<br>【FP120BM-9365】   |           |           |  |
|      |            | 2号       | 40               |  |           |           |  |

※オフィスビル等の仕上げはりにおいては被覆材厚 20mm 以上を推奨します。

**【注1】**

側面 (ウェブと平行の面) の被覆板をフランジに接する方法で取り付ける工法となります。天井内隠蔽部 (見え隠れ部) など、高い意匠性は必要ない部位向けの工法です。被覆対象の鋼材種により、適用可能な被覆鋼材サイズは H-400×200×8×13mm 以上の場合と H-400×200×9×17mm 以上或いは H-400×200×10×16mm 以上の場合があります。詳しくは当社営業担当者にお問い合わせ願います。

**【注2】**

適用可能な被覆鋼材サイズは、H-300×200×12×19以上かつ断面形状係数 0.07995mm<sup>3</sup>以下となります。詳しくは当社営業担当者にお問い合わせ願います。

**【注3】**

認定上の材厚は、はり側面部の被覆材 (側板)・はり底面部の被覆材 (底板) 共に 15mm 以上ですが、合成耐火型として必要となる取り付け強度を確保するため、はり底面部の被覆材 (底板) の材厚は仕上げ部・見え隠れ部双方で 20mm 以上が必要となります。

**【注4】**

壁パネルが ALC板・PC板の場合について  
パネル材の長手方向を垂直に配置する場合を縦張  
パネル材の長手方向を水平に配置する場合を横張  
と呼びます。  
鉄筋コンクリートが壁パネルの場合は、壁目地の有無や方向によって対応する認定が異なりますので、詳しくは当社営業担当者にお尋ねください。

**【注5】**

タイカルイト (1号, 2号) は壁パネルを ALC としたときのみ使用できる認定です。

◆ 軽鉄下地工法 90 分耐火鉄骨はり 大臣認定取得

令和7年4月23日付で大臣認定を取得しております。  
詳しくは QRコードよりご確認ください。

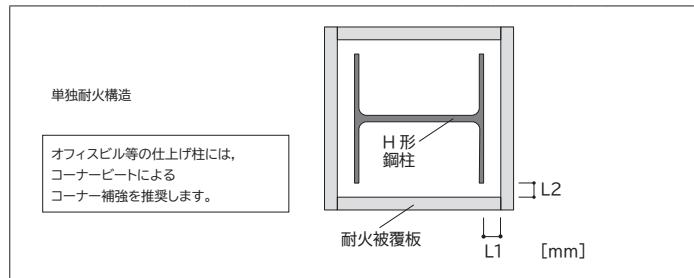


# けい酸カルシウム耐火被覆板

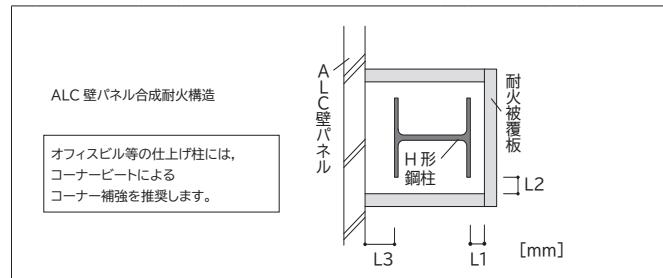
## H形鋼柱・角形鋼管柱の耐火被覆（□形被覆）／認定番号一覧表

◆ 取り付け強度の向上、施工方法の改良、施工部材の追加・更新、納まり条件の更新等を目的とし、必要に応じて随時新しい認定を取得しております。下表に記載する認定は当社が本書発行時点で最も推奨する、より新しい認定を優先した情報を掲載しております。記載内容は認定内容の一部をまとめたものですので、認定条件の詳細につきましては認定書をご確認願います。認定書をご希望の場合は当社ホームページより資料請求いただけます。建築事業部各所にお尋ねください。

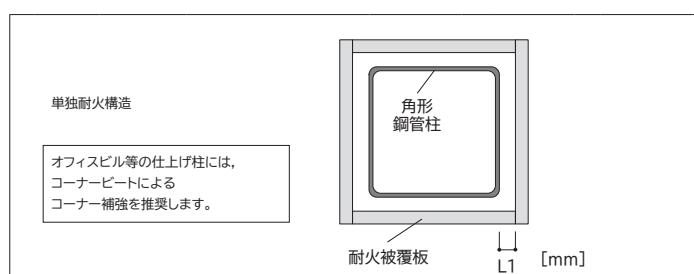
◆ 被覆材厚は認定書に記載される最低材厚を示しています。 ◆ 本表は一般建築物向けのものです。プラント用ではありません。



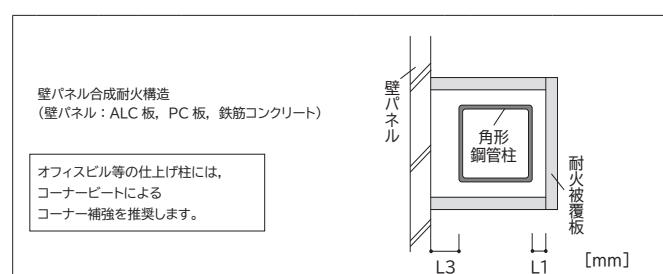
| 耐火時間 | 被覆製品   | T Y P E | 鋼材サイズの目安 [mm] |   |              |
|------|--------|---------|---------------|---|--------------|
|      |        |         | 被覆材厚 [mm]     | H- 300 × 300                            | H- 150 × 150 |
| 1    | タイカライト | 1号      | 20            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2 の制限無<br>[FP060CN-9445] |              |
|      |        | 2号      | 25            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2 の制限無<br>[FP060CN-9446] |              |
| 2    | タイカライト | 1号      | 35            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2 の制限無<br>[FP120CN-9452] |              |
|      |        | 2号      | 45            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2 の制限無<br>[FP120CN-9453] |              |
| 3    | タイカライト | 1号      | 55            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2 の制限無<br>[FP180CN-9455] |              |
|      |        | 2号      | 60            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2 の制限無<br>[FP180CN-9456] |              |



| 耐火時間 | 被覆製品   | T Y P E | 鋼材サイズの目安 [mm] |   |              |
|------|--------|---------|---------------|---|--------------|
|      |        |         | 被覆材厚 [mm]     | H- 300 × 300                                | H- 150 × 150 |
| 1    | タイカライト | 1号      | 20            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2, L3 の制限無<br>[FP060CN-9414] |              |
|      |        | 2号      | 25            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2, L3 の制限無<br>[FP060CN-9416] |              |
| 2    | タイカライト | 1号      | 35            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2, L3 の制限無<br>[FP120CN-9415] |              |
|      |        | 2号      | 45            | 鋼材サイズ制限無, L1, L2, L3 の制限無<br>[FP120CN-9417] |              |



| 耐火時間 | 被覆製品       | T Y P E | 鋼材サイズの目安 [mm] |   |              |
|------|------------|---------|---------------|---|--------------|
|      |            |         | 被覆材厚 [mm]     | □- 400 × 400  | □- 300 × 300 |
| 1    | ニュータイカライトR | 1号      | (25)          | (下記の耐火 2 時間 [FP120CN-0827] をご利用いただけます)  |              |
|      |            | 2号      |               | 鋼材サイズ制限無, L1 の制限無<br>[FP060CN-9445]   |              |
| 1    | タイカライト     | 1号      | 20            | 鋼材サイズ制限無, L1 の制限無<br>[FP060CN-9446]   |              |
|      |            | 2号      | 25            |   |              |
| 2    | ニュータイカライトR | 1号      | 25            | □-300 × 300 × 16 以上、但し幅厚比の制限有<br>[注 A] (P.4) を参照願います<br>L1 = 10 以上 100 以下<br>[FP120CN-0827]<br>耐火被覆材と鋼管柱の距離について [注 1] を参照願います |              |
|      |            | 2号      |               | 鋼材サイズ制限無, L1 の制限無<br>[FP120CN-09452]  |              |
| 2    | タイカライト     | 1号      | 35            | 鋼材サイズ制限無, L1 の制限無<br>[FP120CN-09453]  |              |
|      |            | 2号      | 45            | 鋼材サイズ制限無, L1 の制限無<br>[FP120CN-09455]  |              |
| 3    | タイカライト     | 1号      | 55            | 鋼材サイズ制限無, L1 の制限無<br>[FP180CN-09455]  |              |
|      |            | 2号      | 60            | 鋼材サイズ制限無, L1 の制限無<br>[FP180CN-09456]  |              |



| 耐火時間 | 被覆製品       | T Y P E | 鋼材サイズの目安 [mm] |  |              |
|------|------------|---------|---------------|--|--------------|
|      |            |         | 被覆材厚 [mm]     | □- 300 × 300   | □- 150 × 150 |
| 1    | ニュータイカライトR | 1号      | (25)          | (下記の耐火 2 時間<br>[FP120CN-0903] (壁パネル縦張)<br>[FP120CN-0902] (壁パネル横張)<br>をご使用いただけます)   |              |
|      |            | 2号      |               | [注 2] ALC 厚 75mm 以上, L1, L3 の制限無<br>[FP060CN-9414]   |              |
| 1    | タイカライト     | 1号      | 20            | [注 2] ALC 厚 75mm 以上, L1, L3 の制限無<br>[FP060CN-9416]   |              |
|      |            | 2号      | 25            |  |              |
| 2    | ニュータイカライトR | 1号      | 25            | □-300 × 300 × 16 以上、但し幅厚比の制限有<br>[注 A] (P.4) を参照願います<br>L1 = 10 以上 100 以下<br>壁パネル縦張: [FP120CN-0903]<br>壁パネル横張: [FP120CN-0902]<br>壁パネル厚 75mm 以上 |              |
|      |            | 2号      |               | [注 2] ALC 厚 75mm 以上, L1, L3 の制限無<br>[FP120CN-09415]  |              |
| 2    | タイカライト     | 1号      | 35            | [注 2] ALC 厚 75mm 以上, L1, L3 の制限無<br>[FP120CN-09417]  |              |
|      |            | 2号      | 45            |  |              |

**[注 1]** 本認定は耐火被覆材と鋼管柱との間に最低 10mm のクリアランスを設ける工法 (浮かし張仕様) です。クリアランスを 10mm 未満とする工法が必要な場合は、別の認定となりますので当社営業担当者にお尋ねください。

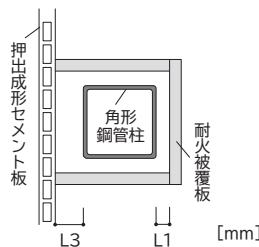
**[注 2]** タイカライト (1号, 2号) は壁パネルを ALC としたときのみ使用できる認定です。

# けい酸カルシウム耐火被覆板 角形鋼管柱の耐火被覆 (□形被覆) / 認定番号一覧表 丸形鋼管柱の耐火被覆 (○形被覆) / 認定番号一覧表

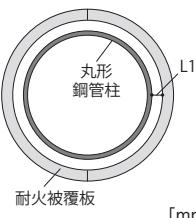
◆取り付け強度の向上、施工方法の改良、施工部材の追加・更新、納まり条件の更新等を目的とし、必要に応じて随時新しい認定を取得しております。下表に記載する認定は当社が本書発行時点でも最も推奨する、より新しい認定を優先した情報を掲載しております。記載内容は認定内容の一部をまとめたものですので、認定条件の詳細につきましては認定書をご確認願います。認定書をご希望の場合は当社ホームページより資料請求いただけます。建築事業部各所にお尋ねください。

◆被覆材厚は認定書に記載される最低材厚を示しています。◆本表は一般建築物向けのものです。プラント用ではありません。

| 耐火時間 | 被覆製品       | TYPE  | 鋼材サイズの目安 [mm] |   |           |
|------|------------|-------|---------------|---|-----------|
|      |            |       | 被覆材厚 [mm]     | □-300×300   | □-150×150 |
| 1    | ニュータイカルイトR | 1号のみ  | 25            | □-300×300×12以上、但し幅厚比の制限有【注C】(P.5)を参照願います<br>L1=100以下、L3=250以下<br>ECP縦張:【FP060CN-0905】<br>ECP厚60mm以上<br>ECP横張:【FP060CN-0904】<br>ECP厚60mm以上 |           |
| 2    | ニュータイカルイトR | 1号 2号 | 35            | □-300×300×19以上、但し幅厚比の制限有【注C】(P.5)を参照願います<br>L1=100以下、L3=150以下<br>ECP縦張:【FP120CN-0919】<br>ECP厚60mm以上<br>ECP横張:【FP120CN-0918】<br>ECP厚60mm以上 |           |



| 耐火時間 | 被覆製品          | TYPE | 鋼材サイズの目安 [mm]                 |  |         |  |
|------|---------------|------|-------------------------------|--|---------|--|
|      |               |      | 被覆材厚 [mm]                     | Φ 400  | Φ 355.6 |  |
| 1    | ニュータイカルイトコラムR | 1号   | 認定25 [注1]<br>施工25<br>35<br>45 | Φ 355.6×7.9以上、但し径厚比の制限有【注E】(P.5)を参照願います<br>L1=20以上126以下<br>【FP060CN-0875】      | Φ 267.4 |  |
|      | タイカルイトコラム     | 1号   | 認定20 [注2]<br>施工35<br>45       | 鋼材サイズ制限無、L1の制限無<br>【FP060CN-9445】  |         |  |
| 2    | ニュータイカルイトコラムR | 1号   | 認定25 [注1]<br>施工25<br>35<br>45 | Φ 400×16以上、但し<br>径厚比の制限有【注E】<br>(P.5)を参照願います<br>L1=20以上125以下<br>【FP120CN-0876】 |         |  |
|      | タイカルイトコラム     | 1号   | 認定35 [注2]<br>施工35<br>45       | 鋼材サイズ制限無、L1の制限無<br>【FP120CN-9452】  |         |  |



【注1】実製品の材厚は25mm・35mm・45mm品のご提供となります。また、外径サイズにより材厚が異なります。詳細は耐火製品総合カタログをご参照ください。  
【注2】実製品の材厚は35mm・45mm品のご提供となります。また、外径サイズにより材厚が異なります。詳細は耐火製品総合カタログをご参照ください。

| 被覆タイプ             | 耐火時間 | 認定番号         | 幅厚比表 |
|-------------------|------|--------------|------|
| 単独耐火構造            | 2時間  | FP120CN-0827 | A-1  |
| 壁パネル合成耐火構造、壁パネル縦張 | 2時間  | FP120CN-0903 | A-2  |
| 壁パネル合成耐火構造、壁パネル横張 | 2時間  | FP120CN-0902 | A-2  |

表A-1 ニュータイカルイトR単独耐火構造【耐火2時間】  
【FP120CN-0827】適用可能な角形鋼管の部材幅(B)と部材厚さ(t)の関係(幅厚比)

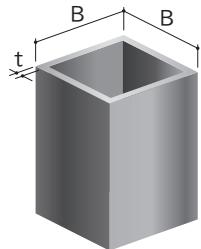
| 部材幅(B) [mm] | 部材厚さ(t) [mm] |        |
|-------------|--------------|--------|
|             | 400級         | 400級以外 |
| 300~550     | 16.0以上       | 16.0以上 |
| 600         | 16.5以上       | 16.5以上 |
| 650         | 17.0以上       | 17.0以上 |
| 700         | 17.4以上       | 17.4以上 |
| 750         | 17.9以上       | 18.3以上 |
| 800         | 18.4以上       | 19.6以上 |
| 850         | 18.9以上       | 20.8以上 |
| 900         | 19.5以上       | 22.0以上 |
| 950         | 20.0以上       | 23.2以上 |
| 1000        | 20.9以上       | 24.4以上 |
| 1050        | 21.9以上       | 25.7以上 |
| 1100        | 23.0以上       | 26.9以上 |
| 1150        | 24.0以上       | 28.1以上 |
| 1200        | 25.0以上       | 29.3以上 |
| 1250        | 26.1以上       | 30.5以上 |
| 1300        | 27.1以上       | 31.8以上 |
| 1350        | 28.2以上       | 33.0以上 |
| 1400        | 29.2以上       | 34.2以上 |
| 1450        | 30.3以上       | 35.4以上 |
| 1500        | 31.3以上       | 36.6以上 |

表A-2 ニュータイカルイトR壁パネル合成耐火構造【耐火2時間】  
【壁パネル縦張・横張共通】適用可能な丸形鋼管の部材幅(B)と部材厚さ(t)の関係(幅厚比)【注3】

| 部材幅(B) [mm] | 部材厚さ(t) [mm] |        |
|-------------|--------------|--------|
|             | 400級         | 400級以外 |
| 300~550     | 16.0以上       | 16.0以上 |
| 600         | 16.1以上       | 16.4以上 |
| 650         | 16.6以上       | 16.9以上 |
| 700         | 17.2以上       | 17.4以上 |
| 750         | 17.7以上       | 18.3以上 |
| 800         | 18.2以上       | 19.6以上 |
| 850         | 18.8以上       | 20.8以上 |
| 900         | 19.3以上       | 22.0以上 |
| 950         | 19.9以上       | 23.2以上 |
| 1000        | 20.9以上       | 24.4以上 |
| 1050        | 21.9以上       | 25.7以上 |
| 1100        | 23.0以上       | 26.9以上 |
| 1150        | 24.0以上       | 28.1以上 |
| 1200        | 25.0以上       | 29.3以上 |
| 1250        | 26.1以上       | 30.5以上 |
| 1300        | 27.1以上       | 31.8以上 |
| 1350        | 28.2以上       | 33.0以上 |
| 1400        | 29.2以上       | 34.2以上 |
| 1450        | 30.3以上       | 35.4以上 |
| 1500        | 31.3以上       | 36.6以上 |

【注3】表A-2は耐火被覆材と鋼管柱との間にクリアランスを設ける工法(浮き張仕様)用です。耐火被覆材を鋼管柱に直接貼り付ける工法(直張り仕様)が必要な場合は、別幅厚比となりますので当社営業担当者にお尋ねください。

### 【注 C】



ニュータイカライト R による耐火被覆工法では、被覆対象鋼材サイズの、鋼材幅 (B) と鋼材厚み (t) の関係 (幅厚比) に制限があります。被覆タイプに応じて、それぞれ下表に示す幅厚比表をご確認願います。

| 被覆タイプ                  | 耐火時間 | 認定番号         | 幅厚比表 |
|------------------------|------|--------------|------|
| 押出成形セメント板合成耐火構造、ECP 縦張 | 1 時間 | FP060CN-0905 | C-1  |
| 押出成形セメント板合成耐火構造、ECP 横張 | 1 時間 | FP060CN-0904 | C-1  |
| 押出成形セメント板合成耐火構造、ECP 縦張 | 2 時間 | FP120CN-0919 | C-2  |
| 押出成形セメント板合成耐火構造、ECP 横張 | 2 時間 | FP120CN-0918 | C-2  |

### 【注 E】



ニュータイカライトコラム R による耐火被覆工法では、被覆対象鋼材サイズの、鋼材径 (D) と鋼材厚み (t) の関係 (径厚比) に制限があります。被覆タイプに応じて、それぞれ下表に示す径厚比表をご確認願います。

| 被覆タイプ  | 耐火時間 | 認定番号         | 径厚比表 |
|--------|------|--------------|------|
| 単独耐火構造 | 1 時間 | FP060CN-0875 | E-1  |
| 単独耐火構造 | 2 時間 | FP120CN-0876 | E-2  |

表 C-1 ニュータイカライト R 押出成形セメント板 (ECP) 合成耐火構造【耐火 1 時間】適用可能な角形鋼管の部材幅 (B) と部材厚さ (t) の関係 (幅厚比)

| 部材幅 (B)<br>[mm] | 部材厚さ (t) [mm] |         |
|-----------------|---------------|---------|
|                 | 400 級         | 400 級以外 |
| 300             | 12.0 以上       | 12.0 以上 |
| 350             | 12.1 以上       | 12.5 以上 |
| 400             | 12.4 以上       | 13.0 以上 |
| 450             | 13.0 以上       | 13.5 以上 |
| 500             | 13.6 以上       | 14.0 以上 |
| 550             | 14.2 以上       | 14.4 以上 |
| 600             | 14.7 以上       | 14.9 以上 |
| 650             | 15.3 以上       | 15.9 以上 |
| 700             | 15.8 以上       | 17.1 以上 |
| 750             | 16.4 以上       | 18.3 以上 |
| 800             | 16.9 以上       | 19.6 以上 |
| 850             | 17.8 以上       | 20.8 以上 |
| 900             | 18.8 以上       | 22.0 以上 |
| 950             | 19.8 以上       | 23.2 以上 |
| 1000            | 20.9 以上       | 24.4 以上 |
| 1050            | 21.9 以上       | 25.7 以上 |
| 1100            | 23.0 以上       | 26.9 以上 |
| 1150            | 24.0 以上       | 28.1 以上 |
| 1200            | 25.0 以上       | 29.3 以上 |
| 1250            | 26.1 以上       | 30.5 以上 |
| 1300            | 27.1 以上       | 31.8 以上 |
| 1350            | 28.2 以上       | 33.0 以上 |
| 1400            | 29.2 以上       | 34.2 以上 |
| 1450            | 30.3 以上       | 35.4 以上 |
| 1500            | 31.3 以上       | 36.6 以上 |

表 C-2 ニュータイカライト R 押出成形セメント板 (ECP) 合成耐火構造【耐火 2 時間】適用可能な角形鋼管の部材幅 (B) と部材厚さ (t) の関係 (幅厚比) 【注 1】

| 部材幅 (B)<br>[mm] | 部材厚さ (t) [mm] |         | 部材幅 (B)<br>[mm] | 部材厚さ (t) [mm] |         |
|-----------------|---------------|---------|-----------------|---------------|---------|
|                 | 400 級         | 400 級以外 |                 | 400 級         | 400 級以外 |
| 300~550         | 19.0 以上       | 19.0 以上 | 1050            | 23.6 以上       | 25.7 以上 |
| 600             | 19.1 以上       | 19.5 以上 | 1100            | 24.1 以上       | 26.9 以上 |
| 650             | 19.1 以上       | 19.9 以上 | 1150            | 24.6 以上       | 28.1 以上 |
| 700             | 19.7 以上       | 20.4 以上 | 1200            | 25.2 以上       | 29.3 以上 |
| 750             | 20.3 以上       | 20.8 以上 | 1250            | 26.1 以上       | 30.5 以上 |
| 800             | 20.8 以上       | 21.3 以上 | 1300            | 27.1 以上       | 31.8 以上 |
| 850             | 21.4 以上       | 21.7 以上 | 1350            | 28.2 以上       | 33.0 以上 |
| 900             | 21.9 以上       | 22.2 以上 | 1400            | 29.2 以上       | 34.2 以上 |
| 950             | 22.5 以上       | 23.2 以上 | 1450            | 30.3 以上       | 35.4 以上 |
| 1000            | 23.0 以上       | 24.4 以上 | 1500            | 31.3 以上       | 36.6 以上 |

【注 1】表 C-2 は耐火被覆材と鋼管柱との間にクリアランスを設ける工法 (浮かし張仕様) 用です。耐火被覆材を鋼管柱に直接貼り付ける工法 (直張り仕様) が必要な場合は、別の幅厚比となりますので当社営業担当者にお尋ねください。

表 E-1 ニュータイカライトコラム R 単独耐火構造【耐火 1 時間】

適用可能な丸形鋼管の部材径 (D) と部材厚さ (t) の関係 (径厚比)

| 部材径 (D)<br>[mm] | 部材厚さ (t) [mm] |         |
|-----------------|---------------|---------|
|                 | 400 級         | 400 級以外 |
| 355.6           | 7.9 以上        | 7.9 以上  |
| 400             | 8.2 以上        | 8.2 以上  |
| 450             | 8.5 以上        | 8.5 以上  |
| 500             | 8.8 以上        | 8.8 以上  |
| 550             | 9.1 以上        | 9.1 以上  |
| 600             | 9.4 以上        | 9.4 以上  |
| 650             | 9.7 以上        | 9.7 以上  |
| 700             | 10.0 以上       | 10.0 以上 |
| 750             | 10.3 以上       | 10.3 以上 |
| 800             | 10.7 以上       | 11.0 以上 |
| 850             | 11.0 以上       | 11.7 以上 |
| 900             | 11.3 以上       | 12.4 以上 |

表 E-2 ニュータイカライトコラム R 単独耐火構造【耐火 2 時間】

適用可能な丸形鋼管の部材径 (D) と部材厚さ (t) の関係 (径厚比)

| 部材径 (D)<br>[mm] | 部材厚さ (t) [mm] |         |
|-----------------|---------------|---------|
|                 | 400 級         | 400 級以外 |
| 400 ~ 700       | 16.0 以上       | 16.0 以上 |
| 750             | 18.5 以上       | 18.5 以上 |
| 800             | 18.8 以上       | 18.8 以上 |
| 850             | 19.1 以上       | 19.1 以上 |
| 900             | 19.4 以上       | 19.4 以上 |

## けい酸カルシウム耐火被覆板

## 角形 CFT 柱の□形耐火被覆・丸形 CFT 柱の○形耐火被覆／認定番号一覧表

◆取り付け強度の向上、施工方法の改良、施工部材の追加・更新、納まり条件の更新等を目的とし、必要に応じて随時新しい認定を取得しております。下表に記載する認定は当社が本書発行時点での最も推奨する、より新しい認定を優先した情報を掲載しております。記載内容は認定内容の一部をまとめたものですが、認定条件の詳細につきましては認定書をご確認ください。認定書をご希望の場合は当社ホームページより資料請求いただけ、建築事業部各所にお尋ねください。

◆被覆材厚は認定書に記載される最低材厚を示しています。◆本表は一般建築物向けのものです。プラント用ではありません。

| 耐<br>火<br>時<br>間  | 被<br>覆<br>製<br>品          | 角形 CFT 柱 耐火被覆板                                 |   | 被<br>覆<br>製<br>品                           | 丸形 CFT 柱                     |                                |  |  |
|---|---------------------------|--|---|--|------------------------------|--------------------------------|--|--|
|   |                           | 単独耐火構造   |   |  | 単独耐火構造                       |                                |  |  |
|   |                           | T<br>Y<br>P<br>E                               | L1<br>仕上寸法  |  | L1<br>耐火被覆                   | T<br>Y<br>P<br>E               |  |  |
|   |                           | 被覆角形 CFT 柱サイズ, mm<br>□-450 × 450 以上, 鋼材厚 12 以上 |   | 被覆丸形 CFT 柱サイズ, mm<br>Φ 508 以上, 鋼材厚 12.7 以上 |                              |                                |  |  |
|   |                           | 被<br>覆<br>材<br>厚<br>[mm]                       | 〔認定番号〕<br>施工条件  |  | 被<br>覆<br>材<br>厚<br>[mm]     | 〔認定番号〕                         |  |  |
| 1<br>1<br>1   | タイカライト<br>- CFT<br>号 (20) | 1<br>1<br>1                                    | (下記の耐火 2 時間 FP120CN-0780-3 を<br>ご使用いただけます)                                |  | 1<br>1<br>1                  | (25) <sup>※4</sup><br>施工 25 35 | (下記の耐火 3 時間 FP180CN-0795-1<br>をご使用いただけます)  |  |
| 2<br>2  | タイカライト<br>- CFT<br>号 20   | 20   | 【FP120CN-0780-3】 L1 = 200 以下<br>*仕上寸法が 1440mm を越える場合、当社営業担当者に<br>お尋ねください。 |  | 25 <sup>※4</sup><br>施工 25 35 | (25) <sup>※4</sup><br>施工 25 35 | (下記の耐火 3 時間 FP180CN-0795-1 をご<br>使用いただけます) |  |
| 3<br>3  | タイカライト<br>- CFT<br>号 25   | 25   | 【FP180CN-0686-4】 L1 = 150 以下<br>*仕上寸法が 1350mm を越える場合、当社営業担当者に<br>お尋ねください。 |  | 25 <sup>※4</sup><br>施工 25 35 | 25 <sup>※4</sup><br>施工 25 35   | 【FP180CN-0795-1】<br>L1 = 151 以下            |  |
| タイカライト - CFT に適用可能な鋼管柱（耐火 3 時間・2 時間共通）  |                           |  |   |  |                              |                                |  |  |
| <p>■ 鋼管柱<br/>鋼材の種類：①～⑦の一<br/>①一般構造用圧延鋼材 (JIS G 3101) SS400, SS490<br/>②溶接構造用圧延鋼材 (JIS G 3106) SM400, SM490, SM520<br/>③建築構造用圧延鋼材 (JIS G 3136) SN400, SN490<br/>④一般構造用角形鋼管 (JIS G 3466) STKR400, STKR490<br/>⑤一般構造用炭素鋼鋼管 (JIS G 3444) STK400, STK490<br/>⑥建築構造用炭素鋼鋼管 (JIS G 3475) STKN400, STKN490<br/>⑦溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材 (JIS G 3114) SMA400, SMA490<br/>⑧建築構造用冷間ロール成形角形鋼管<br/>日本鉄鋼連盟製品規定 MDCR0002 (BCR295)<br/>⑨建築構造用冷間プレス成形角形鋼管<br/>日本鉄鋼連盟製品規定 MDCR0003 (BCP235, BCP325)<br/>⑩建築構造用高性能冷間プレス成形角形鋼管<br/>日本鉄鋼連盟製品規定 MDCR0012 (BCP325T)<br/>⑪耐火構造認定書 (FP180CN-0686-3, FP120CN-0780-2) 記載の①～⑦の JIS 鋼材<br/>と高温性能の同等性が確認された鋼材<sup>※1</sup><br/>ただし、⑧～⑪は建築基準法第 37 条第二号に適合するものに限る</p> <p>蒸気抜き孔：平成 14 年国土交通省告示第 464 号第 7 第 4 項に従う</p> <p>※ 1 上記①の分類の鋼材種の詳細につきましては、別途当社営業担当者にお問い合わせください。</p>  |                           |  |   |  |                              |                                |  |  |
| <p>■ 充てんコンクリート（タイカライト - CFT 耐火 3 時間、耐火 2 時間共通）（タイカライトコラム - CFT 耐火 3 時間）</p> <p>材料：①又は②</p> <p>①レディーミックスコンクリート (JIS A 5308)</p> <p>種類：(1) 又は (2)</p> <p>(1) 普通コンクリート 呼び強度 18 ~ 45<br/>(2) 高強度コンクリート 呼び強度 46 ~ 60</p> <p>骨材：JIS A 5308 附属書 A (レディーミックスコンクリート用骨材) に適合するもののうちの碎石及び碎砂並びに砂利及び砂</p> <p>②高強度コンクリート、高流动コンクリート、CFT コンクリート<sup>※3</sup></p> <p>①のレディーミックスコンクリートと高温性能の同等性が確認された、耐火構造認定書 (FP180CN-0686-3, FP120CN-0780-2, FP180CN-0795-1) 記載のコンクリート<sup>※3</sup><br/>但し、建築基準法第 37 条第二号に適合するものに限る。設計基準強度：24N/mm<sup>2</sup> ~ 150N/mm<sup>2</sup></p> <p>※ 3 上記②の分類のコンクリートは、以下に示す特定の元請建設業者様（ゼネコン様）による建築物件のみで適用可能であり、以下に示す特定の元請建設業者様（ゼネコン様）にのみ仕様詳細情報を開示できます。</p> <p>■ 適用可能な元請建設業者様（ゼネコン様）（順不同、敬称略）</p> <p>鹿島建設株式会社 株式会社大林組 清水建設株式会社 大成建設株式会社 株式会社竹中工務店<br/>株式会社鴻池組 戸田建設株式会社 西松建設株式会社 株式会社安藤・間 株式会社フジタ<br/>三井住友建設株式会社 株式会社熊谷組 五洋建設株式会社 前田建設工業株式会社 大和ハウス工業株式会社</p> |                           |  |   |  |                              |                                |  |  |

※ 4 実製品の材厚は 25mm・35mm 品のご提供となります。また外径サイズにより材厚が異なります。詳細は耐火製品総合カタログをご参照ください。

補足 1 丸形 CFT 柱の口形被覆（角柱仕上がり）につきましては、当社営業担当者にお尋ねください。

補足 2 本表は、一般建築物向けのものです。プラント用ではありません。

補足 3 本表の仕様等は、認定内容の一部をまとめたものです。認定条件の詳細につきましては認定書をご確認ください。

補足 4 被覆材厚につきましては、認定書に記載される最低材厚を示しています。

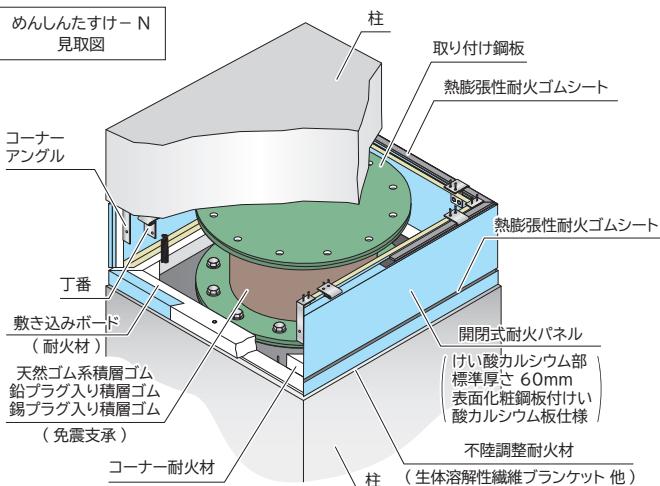
# RC 柱と SRC 柱向け・柱の免震装置耐火被覆／めんしんたすけシリーズ

## 1. 天然ゴム系積層ゴム免震装置耐火被覆システム／パネル開閉式／めんしんたすけ-N

耐火 3 時間

| 適用          | 認定の名称  | 認定番号              | 耐火パネル仕様              | 認定取得日            |
|-------------|--|-------------------|----------------------|------------------|
| RC 柱<br>向け  | 表面鋼板張・ガラス繊維混入けい酸カルシウム板<br>／免震材料（天然ゴム系積層ゴム）・鉄筋コンクリート柱   | FP180CN-0198-1(1) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 平成 28 年 12 月 2 日 |
| SRC 柱<br>向け | 表面鋼板張・ガラス繊維混入けい酸カルシウム板<br>／免震材料（天然ゴム系積層ゴム）・鉄骨鉄筋コンクリート柱 | FP180CN-0198-1(2) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 平成 28 年 12 月 2 日 |

めんしんたすけ-N  
見取図



めんしんたすけ-N を適用可能な  
天然ゴム系積層ゴム免震支承の大臣認定番号等一覧

|           |           |           |                         |
|-----------|-----------|-----------|-------------------------|
| MVBR-0030 | MVBR-0235 | MVBR-0319 | MVBR-0447               |
| MVBR-0046 | MVBR-0237 | MVBR-0320 | MVBR-0449               |
| MVBR-0047 | MVBR-0240 | MVBR-0323 | MVBR-0451               |
| MVBR-0058 | MVBR-0245 | MVBR-0342 | MVBR-0453               |
| MVBR-0094 | MVBR-0247 | MVBR-0355 | MVBR-0454               |
| MVBR-0121 | MVBR-0251 | MVBR-0380 | MVBR-0455               |
| MVBR-0126 | MVBR-0260 | MVBR-0401 | MVBR-0467               |
| MVBR-0129 | MVBR-0265 | MVBR-0405 | MVBR-0483               |
| MVBR-0166 | MVBR-0275 | MVBR-0406 | MVBR-0504               |
| MVBR-0171 | MVBR-0277 | MVBR-0414 | MVBR-0508               |
| MVBR-0185 | MVBR-0295 | MVBR-0421 | MVBR-0509               |
| MVBR-0196 | MVBR-0300 | MVBR-0422 | MVBR-0517 <sup>※1</sup> |
| MVBR-0209 | MVBR-0305 | MVBR-0423 | MVBR-0518               |
| MVBR-0211 | MVBR-0306 | MVBR-0431 | MVBR-0540               |
| MVBR-0212 | MVBR-0318 | MVBR-0446 |                         |

建設省東住指発第 764 号

※ 1 MVBR-0517 は支承径に対するプラグ 1 本の径の比が 0.25 を超えるものは除く。

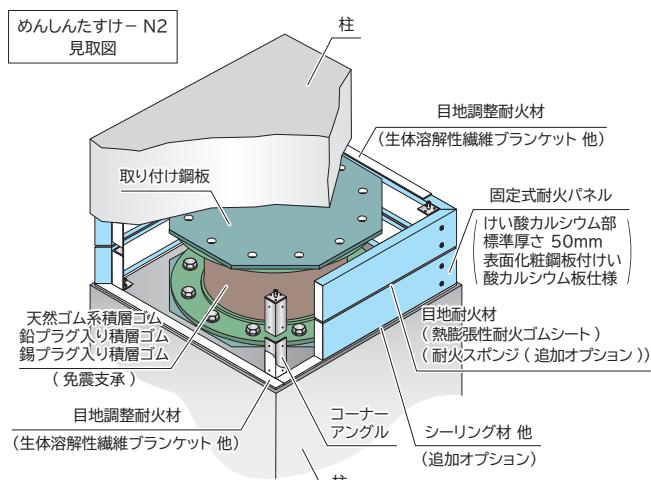
注) 適用可能な免震装置の仕様等詳細につきましては、  
認定書 FP180CN-0198-1(1),FP180CN-0198-1(2) の内容をご確認ください。

## 2. 天然ゴム系積層ゴム免震装置耐火被覆システム／パネル固定式／めんしんたすけ-N2

耐火 3 時間

| 適用          | 認定の名称   | 認定番号              | 耐火パネル仕様              | 認定取得日           |
|-------------|---|-------------------|----------------------|-----------------|
| RC 柱<br>向け  | 表面塗装鋼板付ガラス繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（天然ゴム系積層ゴム）・鉄筋コンクリート柱          | FP180CN-0341-3(1) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 7 年 4 月 23 日 |
| SRC 柱<br>向け | 表面塗装鋼板付ガラス繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（天然ゴム系積層ゴム）・鉄骨鉄筋コンクリート柱        | FP180CN-0341-3(2) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 7 年 4 月 23 日 |
| RC 柱<br>向け  | 表面仕上げ材・表面塗装鋼板付ガラス繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（天然ゴム系積層ゴム）・鉄筋コンクリート柱   | FP180CN-0341-3(3) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 7 年 4 月 23 日 |
| SRC 柱<br>向け | 表面仕上げ材・表面塗装鋼板付ガラス繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（天然ゴム系積層ゴム）・鉄骨鉄筋コンクリート柱 | FP180CN-0341-3(4) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 7 年 4 月 23 日 |

めんしんたすけ-N2  
見取図



めんしんたすけ-N2 を適用可能な  
天然ゴム系積層ゴム免震支承の大臣認定番号等一覧

|           |           |                         |           |
|-----------|-----------|-------------------------|-----------|
| MVBR-0046 | MVBR-0265 | MVBR-0406               | MVBR-0518 |
| MVBR-0047 | MVBR-0275 | MVBR-0414               | MVBR-0521 |
| MVBR-0094 | MVBR-0277 | MVBR-0421               | MVBR-0522 |
| MVBR-0126 | MVBR-0295 | MVBR-0422               | MVBR-0540 |
| MVBR-0129 | MVBR-0300 | MVBR-0423               | MVBR-0590 |
| MVBR-0166 | MVBR-0305 | MVBR-0431               | MVBR-0591 |
| MVBR-0185 | MVBR-0306 | MVBR-0446               | MVBR-0592 |
| MVBR-0196 | MVBR-0318 | MVBR-0447               | MVBR-0593 |
| MVBR-0211 | MVBR-0319 | MVBR-0449               | MVBR-0613 |
| MVBR-0212 | MVBR-0320 | MVBR-0451               | MVBR-0614 |
| MVBR-0235 | MVBR-0323 | MVBR-0453               | MVBR-0615 |
| MVBR-0237 | MVBR-0342 | MVBR-0454               | MVBR-0616 |
| MVBR-0240 | MVBR-0355 | MVBR-0467               | MVBR-0617 |
| MVBR-0247 | MVBR-0380 | MVBR-0508               | MVBR-0644 |
| MVBR-0251 | MVBR-0401 | MVBR-0509               | MVBR-0645 |
| MVBR-0260 | MVBR-0405 | MVBR-0517 <sup>※2</sup> |           |

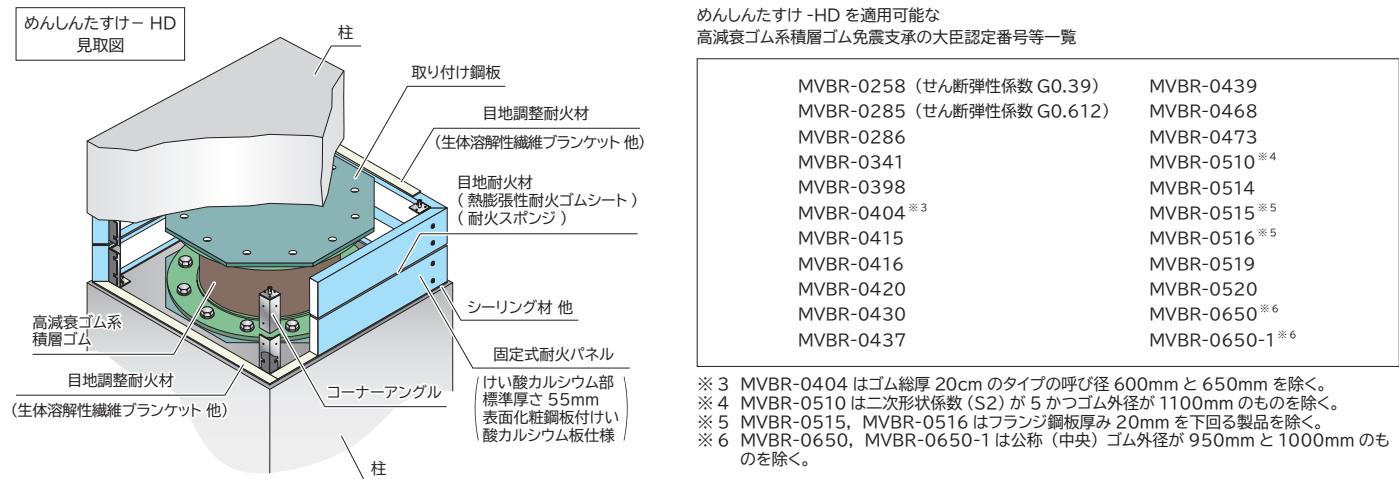
建設省東住指発第 764 号

※ 2 MVBR-0517 は支承径に対するプラグ 1 本の径の比が 0.25 を超えるものは除く。

注) 適用可能な免震装置の仕様等詳細につきましては、  
認定書 FP180CN-0341-2(1),FP180CN-0341-2(2),FP180CN-0341-2(3),  
FP180CN-0341-2(4) の内容をご確認ください。

## 3. 高減衰ゴム系積層ゴム免震装置耐火被覆システム／パネル固定式／めんしんたすけ-HD 耐火 3 時間

| 適用          | 認定の名称   | 認定番号              | 耐火パネル仕様              | 認定取得日           |
|-------------|---|-------------------|----------------------|-----------------|
| RC 柱<br>向け  | 表面溶融亜鉛めっき鋼板付ガラス繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（高減衰ゴム系積層ゴム）・鉄筋コンクリート柱          | FP180CN-0284-4(1) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 7 年 4 月 23 日 |
| SRC 柱<br>向け | 表面溶融亜鉛めっき鋼板付ガラス繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（高減衰ゴム系積層ゴム）・鉄骨鉄筋コンクリート柱        | FP180CN-0284-4(2) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 7 年 4 月 23 日 |
| RC 柱<br>向け  | 表面仕上げ材・表面溶融亜鉛めっき鋼板付ガラス繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（高減衰ゴム系積層ゴム）・鉄筋コンクリート柱   | FP180CN-0284-4(3) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 7 年 4 月 23 日 |
| SRC 柱<br>向け | 表面仕上げ材・表面溶融亜鉛めっき鋼板付ガラス繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（高減衰ゴム系積層ゴム）・鉄骨鉄筋コンクリート柱 | FP180CN-0284-4(4) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 7 年 4 月 23 日 |



### ■ご案内 めんしんたすけシリーズの、新しい大臣認定の免震装置への対応につきまして

各免震装置メーカーより随時新しい大臣認定の免震装置（新商品・新仕様・新グレード等）がリリースされます。当社のめんしんたすけシリーズを新しい大臣認定の免震装置に対応させるためには、新しい耐火構造認定（更新認定を含む）を取得する必要がありますが、取得には相応の時間が必要となります。

新しい大臣認定の免震装置（本カタログに記載する、適用可能な免震装置の大臣認定番号以外の番号のもの）の採用と、これへの耐火被覆を検討される場合、早い段階で当社営業担当者にご相談いただきますようよろしくお願ひいたします。

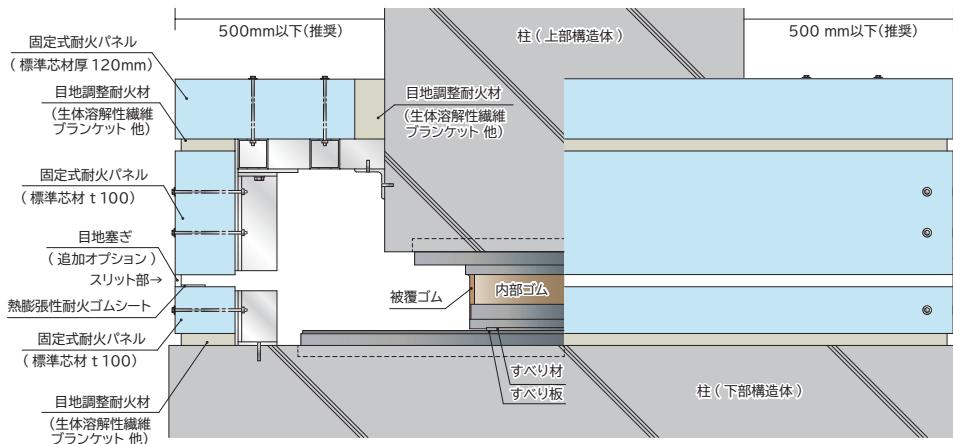
# RC 柱と SRC 柱向け・柱の免震装置耐火被覆／めんしんたすけシリーズ

## 4. すべり支承免震装置耐火被覆システム／パネル固定式／めんしんたすけ－S

耐火 3 時間

| 適用                     | 認定の名称   | 認定番号              | 耐火パネル仕様              | 認定取得日           |
|------------------------|---|-------------------|----------------------|-----------------|
| RC 柱<br>向け             | 表面溶融亜鉛めっき鋼板付ガラス繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（すべり支承）・鉄筋コンクリート柱             | FP180CN-0956-2(1) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 7 年 4 月 23 日 |
| SRC 柱<br>向け            | 表面溶融亜鉛めっき鋼板付ガラス繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（すべり支承）・鉄骨鉄筋コンクリート柱           | FP180CN-0956-2(2) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 7 年 4 月 23 日 |
| RC 柱・<br>SRC 柱<br>併用向け | 表面溶融亜鉛めっき鋼板付ガラス繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（すべり支承）・鉄筋コンクリート柱・鉄骨鉄筋コンクリート柱 | FP180CN-0956-2(3) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 7 年 4 月 23 日 |

めんしんたすけ－S  
見取図



めんしんたすけ－S を適用可能な  
すべり支承免震装置の大臣認定番号一覧

### 弾性すべり支承免震装置

|           |                         |                         |
|-----------|-------------------------|-------------------------|
| MVBR-0176 | MVBR-0399               | MVBR-0563               |
| MVBR-0181 | MVBR-0412 <sup>※7</sup> | MVBR-0567               |
| MVBR-0236 | MVBR-0433               | MVBR-0568               |
| MVBR-0264 | MVBR-0434               | MVBR-0569               |
| MVBR-0346 | MVBR-0435               | MVBR-0581 <sup>※8</sup> |
| MVBR-0349 | MVBR-0463               | MVBR-0618               |
| MVBR-0358 | MVBR-0469               | MVBR-0619               |
| MVBR-0359 | MVBR-0479               | MVBR-0620               |
| MVBR-0390 | MVBR-0497               | MVBR-0647               |
| MVBR-0391 | MVBR-0546               | MVBR-0648               |
| MVBR-0392 | MVBR-0548               | MVBR-0649               |
| MVBR-0395 | MVBR-0556               |                         |

### 剛すべり支承免震装置

|           |                          |                            |
|-----------|--------------------------|----------------------------|
| MVBR-0242 | MVBR-0441                | MVBR-0606 <sup>※11</sup>   |
| MVBR-0248 | MVBR-0442                | MVBR-0607 <sup>※11</sup>   |
| MVBR-0293 | MVBR-0471 <sup>※9</sup>  | MVBR-0622 <sup>※9※12</sup> |
| MVBR-0368 | MVBR-0580 <sup>※10</sup> | MVBR-0623 <sup>※11</sup>   |
| MVBR-0375 | MVBR-0601                |                            |
| MVBR-0394 | MVBR-0602                |                            |

※7 MVBR-0412 は積層ゴム部の外径がΦ 1100 mmを越えるものは除く。

※8 MVBR-0581 はすべり材厚さが 20 mm以下のものに限る。

※9 MVBR-0471,MVBR-0622 はパックプレートの最小寸法が 500mm 以上のものに限る。

※10 MVBR-0580 はスライダー径がΦ 300mm 以下のものを除く。

※11 MVBR-0606,MVBR-0607,MVBR-0623 はベースポット内径（すべり材ホールダ－相当部）がΦ 300mm 未満のものは除く。

※12 MVBR-0622 はパックプレート（裏板）の厚さが 12mm 以上のものに限る。

注) 免震装置の詳細につきましては  
認定書 FP180CN-0956-2(1), FP180CN-0956-2(2), FP180CN-0956-2(3) の  
内容をご確認ください。

◆ 免震装置 2基を並列して被覆することも可能です。

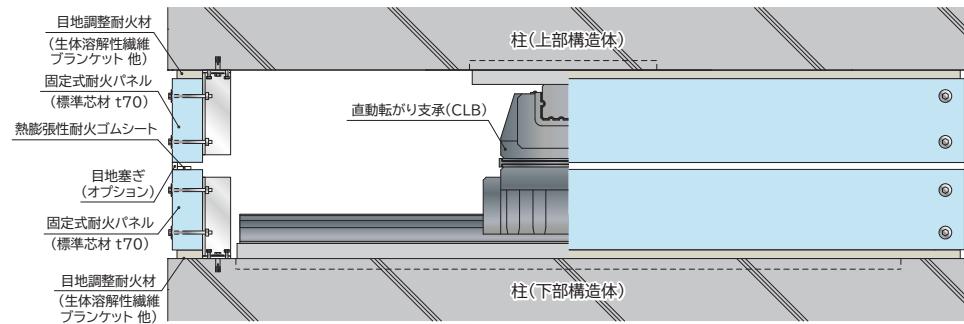
## RC 柱と SRC 柱向け・柱の免震装置耐火被覆／めんしんたすけシリーズ

### 5. 転がり支承免震装置用耐火被覆システム／パネル固定式／めんしんたすけー CLB

耐火 3 時間

| 適用          | 認定の名称  | 認定番号            | 耐火パネル仕様              | 認定取得日           |
|-------------|--|-----------------|----------------------|-----------------|
| RC 柱<br>向け  | 表面鋼板付ガラス繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（直動転がり支承）・鉄筋コンクリート柱   | FP180CN-0796(1) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 平成 31 年 3 月 5 日 |
| SRC 柱<br>向け | 表面鋼板付ガラス繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（直動転がり支承）・鉄骨鉄筋コンクリート柱 | FP180CN-0796(2) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 平成 31 年 3 月 5 日 |

めんしんたすけー CLB  
見取図



めんしんたすけー CLB を適用可能な  
免震装置の大臣認定一覧

#### 直動転がり支承免震装置<sup>※12</sup>

|           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| MVBR-0198 | MVBR-0270 | MVBR-0372 |
| MVBR-0199 | MVBR-0271 | MVBR-0373 |
| MVBR-0200 | MVBR-0272 | MVBR-0374 |
| MVBR-0267 | MVBR-0281 | MVBR-0381 |
| MVBR-0268 | MVBR-0282 | MVBR-0382 |
| MVBR-0269 | MVBR-0283 | MVBR-0383 |

※ 12 リニアレールの長さが 1150mm 以上のもの、かつ基準荷重が 2451kN 以上のものに限る。

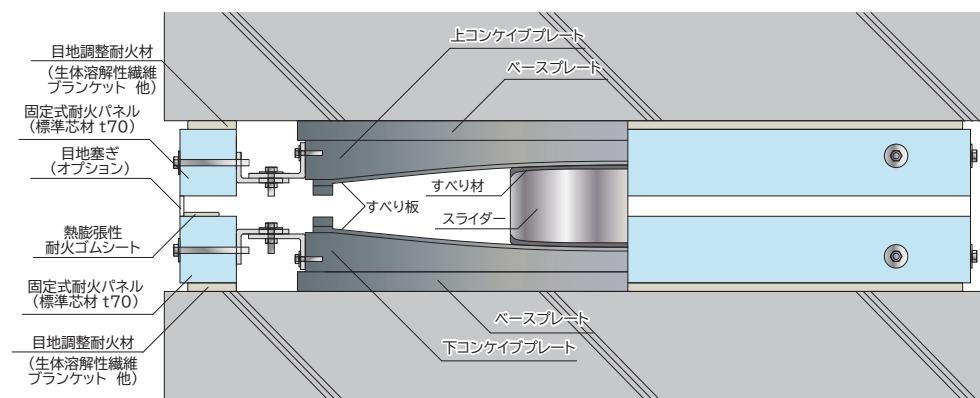
注) 免震装置の詳細につきましては認定書  
FP180CN-0796(1), FP180CN-0796(2)  
の内容をご確認ください。

### 6. 球面すべり支承免震装置用耐火被覆システム／パネル固定式／めんしんたすけー SSB

耐火 3 時間

| 適用                 | 認定の名称   | 認定番号              | 耐火パネル仕様              | 認定取得日           |
|--------------------|---|-------------------|----------------------|-----------------|
| RC 柱<br>向け         | 表面鋼板付繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（球面すべり支承）・鉄筋コンクリート柱             | FP180CN-0823-2(1) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 6 年 5 月 21 日 |
| SRC 柱<br>向け        | 表面鋼板付繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（球面すべり支承）・鉄骨鉄筋コンクリート柱           | FP180CN-0823-2(2) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 6 年 5 月 21 日 |
| RC 柱・SRC 柱<br>併用向け | 表面鋼板付繊維混入けい酸カルシウム板張<br>／免震材料（球面すべり支承）・鉄筋コンクリート柱・鉄骨鉄筋コンクリート柱 | FP180CN-0823-2(3) | 表面化粧鋼板付<br>けい酸カルシウム板 | 令和 6 年 5 月 21 日 |

めんしんたすけー SSB  
見取図



めんしんたすけー SSB を適用可能な  
免震装置の大臣認定一覧

#### 日鉄エンジニアリング製球面すべり支承免震装置

|   |
|---|
| ・ MN タイプ 大臣認定番号<br>MVBR-0586 MVBR-0588<br>MVBR-0610 MVBR-0654 |
| ・ LN タイプ 大臣認定番号<br>MVBR-0585 MVBR-0589<br>MVBR-0609 MVBR-0653 |

#### 付帯条件

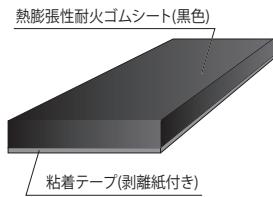
スライダー径:  $\phi$  150mm 以上  
ベースプレートの厚さ: 22mm 以上

注) 免震装置の詳細につきましては、認定書  
FP180CN-0823-2(1), FP180CN-0823-2(2),  
FP180CN-0823-2(3) の内容をご確認ください。

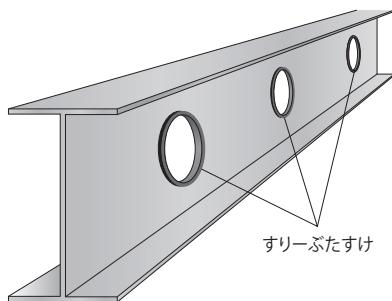
◆ 免震装置 2 基を並列して被覆することも可能です。

| 耐火時間 | 仕様 (はり補強タイプ)   | 認定番号           | 認定取得日             |
|------|--|----------------|-------------------|
| 1時間  | 補強プレートタイプ<br>(はり無補強・はり側面補強タイプ)                               | FP060BM-0322-3 | 平成 29 年 9 月 29 日  |
|      | 補強リングタイプ<br>(はり貫通孔内部補強タイプ)                                   | FP060BM-0418   | 平成 29 年 3 月 22 日  |
| 2時間  | 補強プレートタイプ<br>(はり無補強・はり側面補強タイプ)<br>補強リングタイプ<br>(はり貫通孔内部補強タイプ) | FP120BM-0854   | 令和 7 年 9 月 1 日    |
|      |  |                |                   |
| 3時間  |  | FP180BM-0527   | 平成 30 年 11 月 22 日 |

仕様等詳細につきましては、各認定書をご確認ください。



すりーぶたすけの材料構成



ロックウール吹付け前に取り付けます。



すりーぶたすけ (ロックウール吹付け後)

## 壁の認定／防火材料認定

### 間仕切壁

| 部位   | 名称                     | 耐火時間    | 認定番号         |
|------|------------------------|---------|--------------|
| 間仕切壁 | タイカライトパネル t25 両面張り中空壁  | 耐火 1 時間 | FP060NP-9252 |
|      | タイカライト（壁用） t35 両面張り中空壁 | 耐火 1 時間 | FP060NP-9262 |
|      | タイカライト（壁用） t70 単板壁     | 耐火 1 時間 | FP060NP-9253 |
|      | タイカライト（壁用） t35 2層張り壁   | 耐火 1 時間 | FP060NP-9255 |

※非耐力壁である間仕切壁の耐火時間は、建築基準法改正時に耐火 1 時間の区分となったため、改正前に耐火 2 時間の認定を受けていたものについても耐火 1 時間に改められています。詳しくは当社営業担当者にお尋ねください。

### 防火材料認定（全て不燃材料）

| 区分    | 商品名                                 | 旧認定番号          | 新認定番号   |
|-------|-------------------------------------|----------------|---------|
| 耐火被覆材 | タイカライト（1号・2号）                       | 不燃（通）第 1061 号  | NM-8578 |
| 意匠内装材 | タイカライトウッド、タイカライトウッド FX(共に厚 12mm 以上) | 不燃（通）第 1061 号  | NM-8578 |
|       | タイカライトウッド（厚 12mm 未満）                | —              | NM-2086 |
| 調湿建材  | ニューヒューミライト                          | —              | NM-3617 |
|       | ヒューミライト（厚 20mm 以上）                  | 不燃（個）第 12361 号 | NM-8310 |
|       | ヒューミライト（厚 20mm 未満）                  | 不燃（通）第 1061 号  | NM-8578 |

※耐火被覆材ニュータイカライト R、ニュータイカライト、タイカライトー CFT、円筒形成形耐火被覆材ニュータイカライトコラム R・タイカライトコラム・タイカライトコラムー CFT は、平成 12 年建設省告示第 1400 号により定められる告示指定の不燃材料です。

MEMO



◇ 登録範囲につきましては、当社 WEB サイトをご参照ください。



## 事業所

組織名、住所、連絡先等を変更する場合がございます。最新情報は当社 WEB サイトをご参照ください。

|               |            |  |                  |                  |
|---------------|------------|--|------------------|------------------|
| 本 社           | 〒 542-0081 | 大阪市中央区南船場 1 丁目 18 番 17 号 (商工中金船場ビル 7F) | TEL.06(6210)1250 | FAX.06(6210)1254 |
| 建 築 事 業 部     | 〒 135-0016 | 東京都江東区東陽 3 丁目 7 番 13 号 (ヒューリック木場ビル 6F) | TEL.03(4500)6765 | FAX.03(4500)6770 |
| 建築営業開発部       | 〒 135-0016 | 東京都江東区東陽 3 丁目 7 番 13 号 (ヒューリック木場ビル 6F) | TEL.03(4500)6765 | FAX.03(4500)6770 |
| 関東支社          | 〒 135-0016 | 東京都江東区東陽 3 丁目 7 番 13 号 (ヒューリック木場ビル 6F) | TEL.03(4500)6761 | FAX.03(4500)6767 |
| 営業グループ        | 〒 135-0016 | 東京都江東区東陽 3 丁目 7 番 13 号 (ヒューリック木場ビル 6F) | TEL.03(4500)6761 | FAX.03(4500)6767 |
| 販売グループ        | 〒 135-0016 | 東京都江東区東陽 3 丁目 7 番 13 号 (ヒューリック木場ビル 6F) | TEL.03(4500)6763 | FAX.03(4500)6770 |
| 関西支社          | 〒 542-0081 | 大阪市中央区南船場 1 丁目 18 番 17 号 (商工中金船場ビル 8F) | TEL.06(6210)1282 | FAX.06(6210)1283 |
| 営業グループ        | 〒 542-0081 | 大阪市中央区南船場 1 丁目 18 番 17 号 (商工中金船場ビル 8F) | TEL.06(6210)1282 | FAX.06(6210)1283 |
| 販売グループ        | 〒 542-0081 | 大阪市中央区南船場 1 丁目 18 番 17 号 (商工中金船場ビル 8F) | TEL.06(6210)1282 | FAX.06(6210)1283 |
| 東北営業所         | 〒 981-3133 | 仙台市泉区泉中央 2 丁目 16 番 12 号 (SS 泉ビル 5F)    | TEL.022(779)6651 | FAX.022(779)6652 |
| 中部営業所         | 〒 460-0002 | 名古屋市中区丸の内 1 丁目 10 番 19 号 (丸の内貴清堂ビル 7F) | TEL.052(228)8682 | FAX.052(228)8683 |
| 九州営業所         | 〒 812-0013 | 福岡市博多区博多駅東 2 丁目 5 番 37 号 (博多日光ビル 3F)   | TEL.092(452)8651 | FAX.092(452)8671 |
| プラント事業部       | 〒 135-0016 | 東京都江東区東陽 3 丁目 7 番 13 号 (ヒューリック木場ビル 6F) | TEL.03(4500)6771 | FAX.03(4500)6780 |
| プラント営業開発部     | 〒 135-0016 | 東京都江東区東陽 3 丁目 7 番 13 号 (ヒューリック木場ビル 6F) | TEL.03(4500)6772 | FAX.03(4500)6780 |
| プラント海外営業グループ  | 〒 135-0016 | 東京都江東区東陽 3 丁目 7 番 13 号 (ヒューリック木場ビル 6F) | TEL.03(4500)6775 | FAX.03(4500)6780 |
| プラント販売部       |            |  |                  |                  |
| 東京販売グループ      | 〒 135-0016 | 東京都江東区東陽 3 丁目 7 番 13 号 (ヒューリック木場ビル 6F) | TEL.03(4500)6773 | FAX.03(4500)6780 |
| 大阪販売グループ      | 〒 542-0081 | 大阪市中央区南船場 1 丁目 18 番 17 号 (商工中金船場ビル 8F) | TEL.06(6210)1275 | FAX.06(6210)1276 |
| 東日本支社         | 〒 135-0016 | 東京都江東区東陽 3 丁目 7 番 13 号 (ヒューリック木場ビル 6F) | TEL.03(4500)6771 | FAX.03(4500)6780 |
| 京浜営業所         | 〒 210-0826 | 神奈川県川崎市川崎区塩浜 3 丁目 24 番 6 号             | TEL.044(288)0904 | FAX.044(276)1138 |
| 鹿島営業所         | 〒 314-0252 | 茨城県神栖市柳川 3700 番地                       | TEL.0479(46)2101 | FAX.0479(46)3909 |
| 新潟営業所         | 〒 945-0218 | 新潟県柏崎市大字花田字東谷地 1335 番                  | TEL.0257(35)7101 | FAX.0257(35)5876 |
| 苫小牧出張所        | 〒 053-0021 | 北海道苫小牧市若草町 2 丁目 2 番 1 号                | TEL.0144(36)2040 | FAX.0144(32)2007 |
| 京葉支社          | 〒 290-0056 | 千葉県市原市五井 9131 番地                       | TEL.0436(22)1051 | FAX.0436(22)6579 |
| 千葉営業所         | 〒 290-0056 | 千葉県市原市五井 9131 番地                       | TEL.0436(22)1051 | FAX.0436(22)6579 |
| 西日本支社         | 〒 542-0081 | 大阪市中央区南船場 1 丁目 18 番 17 号 (商工中金船場ビル 8F) | TEL.06(6210)1273 | FAX.06(6210)1276 |
| 大阪営業所         | 〒 542-0081 | 大阪市中央区南船場 1 丁目 18 番 17 号 (商工中金船場ビル 8F) | TEL.06(6210)1273 | FAX.06(6210)1276 |
| 三重営業所         | 〒 510-0854 | 三重県四日市市塩浜本町 3 丁目 25 番                  | TEL.059(346)6216 | FAX.059(346)7315 |
| 倉敷営業所         | 〒 712-8046 | 岡山県倉敷市福田町古新田 802 番地 8                  | TEL.086(456)5214 | FAX.086(455)1269 |
| 環境エンジニアリング部   | 〒 135-0016 | 東京都江東区東陽 3 丁目 7 番 13 号 (ヒューリック木場ビル 6F) | TEL.03(4500)6777 | FAX.03(4500)6780 |
| 技 術 本 部       | 〒 501-0232 | 岐阜県瑞穂市野田新田字北沼 4064 番地 1                | TEL.058(326)3221 | FAX.058(327)8108 |
| 商品技術研究所       | 〒 501-0232 | 岐阜県瑞穂市野田新田字北沼 4064 番地 1                | TEL.058(326)3221 | FAX.058(326)4021 |
| 生 産 技 術 研 究 所 | 〒 501-0232 | 岐阜県瑞穂市野田新田字北沼 4064 番地 1                | TEL.058(326)3221 | FAX.058(327)8108 |
| 生 产 事 業 部     | 〒 501-0232 | 岐阜県瑞穂市野田新田字北沼 4064 番地 1                | TEL.058(326)3221 | FAX.058(327)3821 |
| 岐阜工場          | 〒 501-0232 | 岐阜県瑞穂市野田新田字北沼 4064 番地 1                | TEL.058(326)3221 | FAX.058(327)3821 |
| 北勢工場          | 〒 511-0418 | 三重県いなべ市北勢町下平字権現 1153 番地 1              | TEL.0594(72)6311 | FAX.0594(72)6329 |
| 商品 PR ルーム     | 〒 501-0232 | 岐阜県瑞穂市野田新田字北沼 4064 番地 1                | TEL.058(326)3221 | FAX.058(327)3821 |

## 設計工事請負

建築耐火工事

鉄骨耐火被覆工事、耐火間仕切壁工事、防火区画貫通部ケーブル延焼防止工事  
壁・天井工事 他

工業用耐火断熱工事

保温・保冷工事、加熱炉耐火工事、機器配管防音工事  
プラントストラクチャー耐火被覆工事、ケーブルダクト耐火被覆工事 他

## 取り扱い商品

ニュータイカライト R, タイカライト, めんしんたすけシリーズ,  
タイカライトウッドシリーズ, ニューヒュミライト  
タイカライトプラス A, JIC タイカブロック EP, Baubio (バウビオ) シリーズ  
ハイスタック, 彩玉ボード, 3S ボード, 無機粉体  
アルティーボード FS, 湿上がり美入カラットさん (バスマット)

U-ブリッド, ダイパライト, エックスライト, ニューベストライト, インヒビライト,  
ニューインヒビライト, エルボカバー, ブロックエルボ, アーチカバー, ブロックミラー  
サーモカットリング, JIC エコタフネスシリーズ 他